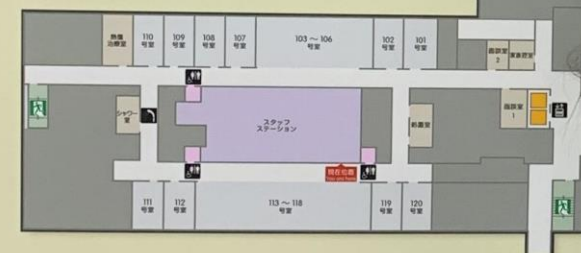


ES-ICU

1F

スタッフステーション
STAFF STATION

FLOOR MAP



ES-ICU

(Emergency Stroke Intensive Care Unit)

救急科と脳神経外科/脳神経内科の集中治療室となっています。

手術後の患者さんの他に、緊急入院される患者さんも受け入れて日々のケアを行っています。

○脳神経外科・脳神経内科

開頭術や血管内治療など脳外科の術後、脳出血、脳梗塞、くも膜下出血の患者さんが入室されます。脳脊髄液ドレーンなど脳外科に特化した管理も行います。

○初期診療救急科

肺炎や心不全、腎不全に加え、熱傷や外傷の患者さんが入室されます。

治療やケアの実際①

○ES-ICUでは人工呼吸器管理やドレーンの管理も含めて全身管理を行っています。

救命が必要な超急性期からリハビリテーションによる生活の再構築まで幅広い治療ケアを実践しています。

○患者さんのわずかな変化に気づき、状態変化に合わせた看護が提供できるよう取り組んでいます。

治療やケアの実際②

- 医師、セラピスト、薬剤師やMSWなど多職種で連携して、チーム医療に取り組んでいます。実際に多職種とカンファレンスをする際に看護師としての視点を忘れずに、参加しています。

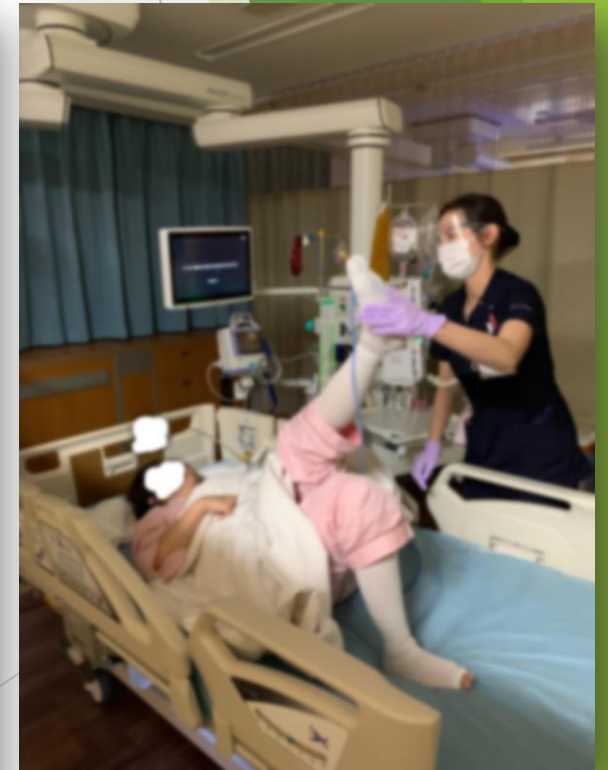


実際のケアの様子

検温、神経所見の確認



ドレーン排液量の確認



患者さんの承諾を得た上で撮影・掲載しています

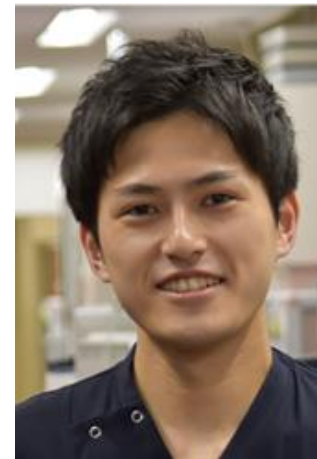
若手職員紹介

● I・Mさん

● 入職4年目、ES-ICU

● 主な仕事内容

保清、検温、検査出棟、点滴の実施、ドレーンやカテーテルの挿入/抜去の介助
生活リズムを整えるための看護介入、廃用症候群の予防のリハビリ介入
カンファレンス（看護師・多職種）への参加、手術・緊急入院の対応



I・Mさんのある1日

- 8:15 ● 出勤、メール確認、情報収集
- 8:50 ● 打ち合わせ、申し送り
- 9:00 ● 検温、保清、ケア、検査、処置、
- 10:45 ● カンファレンス
- 14:00 ● 検温、リハビリ
- 17:15 ● 退勤
- 18:00 ● 夕食、自由時間
- 21:00 ● 自己学習、振り返り
- 00:00 ● 就寝

仕事をするうえで大切にしていること

【脳神経外科/脳神経内科】

障害される部位によって四肢麻痺や嚥下障害、高次機能障害などの様々な症状が出ます。患者さん一人一人の強みや個性、残存機能を活かして最適な日常生活動作の介入方法を検討しています。

【初期診療救急科】

重症な患者さんが多く、急変することも少なくないため、リスク予測を大切にしています。特に高齢者の患者が多いため、治療上の安静に伴う廃用症候群の予防に入院時から意識し、取り組んでいます。

様々な疾患の患者さんが入院するようになり、疾患の理解やまだ経験の少ない看護技術もあるため、日々スキルアップに努めています。

メッセージ

「その人らしさ」を考えた生活の再獲得をするための援助を実施することで、生命だけでなく、危機的心理状態にある患者さんやその家族が「大切にされている」と感じられるような安心と優しさを伝えられる看護に取り組んでいます。

様々な疾患を抱えた患者さんや手術後・緊急入院などで重症な患者さんが多い病棟ですが、先輩看護師が根拠を持って丁寧に教えて下さるので勉強になります。

病棟の雰囲気



広いナースステーション
のびのびと仕事できます

